

排水設備確認申請書

※提出日を記入します。

〇〇 △ 年 4 月 5 日

郡山市上下水道事業管理者

申請人住所
氏名
電話

郡山市豊田町×-△
朝日一郎
924-〇〇〇〇

記名

下水道工事指定店所在地

郡山市桑野●丁目×-▲
郡山設備(株)
代表取締役 郡山太郎
924-〇〇〇〇

記名

電話

下水道排水設備
工事責任技術者

郡山花子

記名

・審査期間を考慮し提出日から1週間程度の余裕を持って記入してください。
・工事完了予定日は、工事開始予定日から1年以内としてください。

※建て替えの場合も新設です。

排水設備の工事について確認を受けたいので、次のとおり申請します。

・今回申請する工事に伴い処分される便槽を√します。
・新築や増・改修で既設の便槽がない場合は空欄にします。

施工場所	郡山市豊田町×-△		
排水設備の種類	☒ 新設 ☐ 増設 ☐ 改修	便槽の種類	☐ くみ取り ☒ 浄化槽
	☒ 一般住宅 ☐ 共同住宅 ☐ 事務所 ☐ 工場 ()		
	☒ 店舗(飲食店) ☐ その他 ()	除害施設等	(有) (グリース阻集器)・無
使用水区分	☒ 水道水 ☐ 井戸水 ☐ その他 ()		
水道メーター番号 又はお客様番号	XXXXXXXX	メーター口径	13 ミリメートル× 1 個
土地面積	〇〇〇 平方メートル	使用人数	4 人
工事予定期間	〇〇 △ 年 4 月 15 日 から 〇〇 △ 年 5 月 △ 日まで		

・該当するものすべてに√します。
・複数選択可能です。

※住所を記入します。

※メーター番号を記入します。

メーターが複数の場合は別紙に記入してください。

※飲食店などの場合、除害施設の申請が必要になります。

・融資や補助申請の大切な確認のため、記入漏れの無いようにしてください。

融資あつせん申請	☐ 有 ☒ 無
出抑制施設補助申請	☒ 有 ☐ 無
貯留施設転用補助申請	☐ 有 ☐ 無
添付書類	☒ 見取図 ☒ 平面図 ☒ 縦断面図 ☐ 構造詳細図 ☐ 工事調書 ☐ 見積書

※添付した書類をすべて√します。

委任状

〇〇 △ 年 4 月 1 日

※依頼を受けた日を記入してください。

郡山市上下水道事業管理者

上記排水設備確認申請書の提出及び確認後の
副本の受領並びに使用開始届及び工事完了届に
関すること。

(受任者)

工事指定店 郡山設備(株)

記名

(委任者)

申請人 朝日一郎

記名

認
印
等

・融資あつせん申請する場合は工事調書の添付が必要
になります。
・その他は任意の見積書のコピーで構いません。
・便槽からの切り替えでない場合は、工事調書・見積書
の添付は不要です。

確認番号 第 号

※浄化槽等の清掃がある場合は、清掃業者名及び電話
番号を記入してください。

- 備考
- 1 該当する箇所 (□印) に L 印を記入すること。
 - 2 確認印等欄には、記入しないこと。
 - 3 確認後の副本は、申請人本人が保管すること。
 - 4 本申請確認後、1年以内に工事を完了すること。

使用開始届	年 月 日提出
使用開始日	年 月 日
くみ取り日	年 月 日
完了届	年 月 日提出

記入例

排水設備工事調書

申請人

親日一郎

記名

下水道工事指定店

郡山市桑野●丁目×一▲
郡山設備(株)
代表取締役 郡山太郎

記名

合計(A+B+C)			種	別	単位	単価	金額	
木工事			衛生器具					
給水工事								
総合計			小計(A)					
種	別	形状寸法	単位	数量	単価	金額	備考	
便器取付け工								
管布設工								
ます据付け工								
防臭蓋								
既設便器撤去工								
排便管取付け工								
便槽処理工(くみ取り)								
便槽処理工(浄化槽)								
舗装取壊し工								
切込砕石埋戻し工								
山砂埋戻し工								
残土処理工								
切断工	Co・As							
復旧工	Co・As							
産業廃棄物								
小計(B)								
測量及び設計料・現場管理費・補足材及び運搬費・一般管理費			一式(C)					

※ 融資あっせん申請を伴わない申請にあっては、この調書の記載及び必要書類の添付を省略できます。

別 紙 条 件

1. 排水設備を設置する場所は、郡山市 **豊田町 × ー △**
※表紙の住所と一致していることを確認してください。

とし、その位置は申請書及び図面に記載のとおりとする。
2. 使用料金は、郡山市下水道条例第13条による。
3. 排水設備の設置については、郡山市下水道条例施行規程第3条及び第4条によること。
4. 本工事により他の既設構造物に損傷を与えた時は、ただちに施工者の負担で原形復旧を行なうこと。
5. 道路の路面復旧は、道路管理者の条件に基づき申請者の負担で施工のこと。
6. 使用の開始は、公共下水道使用開始届(第11号様式)により届出ること。
7. 工事完了後は5日以内に排水設備等工事完了届(第4号様式)により届け出て

検査を受けること。
8. 本工事により浄化槽が廃止された場合は、施工者において市長あて浄化槽廃止報告書を

提出すること。

公 共 下 水 道 使 用 開 始 等 届

〇〇 △ 年 5 月 1 日

※提出日記入を記入します。
使用開始後、遅滞なく
提出してください。

郡山市上下水道事業管理者

申 請 人 住 所
氏 名
電 話郡山市豊田町×-△
朝日一郎
924-〇〇〇〇

記名

下水道工事指定店 所 在 地
名 称
代表者名
電 話郡山市桑野●丁目×-▲
郡山設備(株)
代表取締役 郡山太郎
924-〇〇〇〇

記名

公共下水道の使用について、次のとおり届けます。

届 出 の 区 分	※必ずいずれかに✓します。 ☒ 開始 ☐ 休止 ☐ 廃止 ☐ 再開			
施 工 場 所	郡山市 豊田町 × - △			
開 始 等 の 年 月 日	〇〇 △ 年 4 月 2 8 日 ※公共汚水樹に接続した日を記入します。 新築の場合はメーター設置日です。 引越日ではありません。			
水道メーター番号 又はお客様番号	※メーター番号を記入します。 XXXXXXXX			
使 用 水 区 分	☒ 水道水 ☐ 井戸水 ☐ その他 ()			
建 物 の 種 類	☒ 一般住宅 ☐ 共同住宅 ☐ 事務所 ☐ 工場 () ☒ 店舗(飲食店) ☐ その他 ()			
使 用 人 数	4 人			
確 認 番 号	第 〇〇 - ▲▲▲▲ 号			

・ 複
数
選
択
可
能
で
す。
・ 該
当
す
る
も
の
す
べ
て
に
✓
し
ま
す。

備考

- 該当する箇所(□印)に✓印を記入すること。
- 集合住宅等で水道メーター番号又はお客様番号が複数の場合は、別紙を添付すること。

排水設備工事完了届

〇〇 △ 年 5 月 12 日

※提出日を記入します。
工事完了後5日以内に提出してください。

郡山市上下水道事業管理者

申 請 人 住 所
氏 名
電 話郡山市豊田町×-△
秋 日 一 郎
924-〇〇〇〇

記名

下水道工事指定店 所 在 地
名 称
代表者名
電 話郡山市桑野●丁目×-▲
郡山設備(株)
代表取締役 郡山太郎
924-〇〇〇〇

記名

排水設備の工事が完了したので、次のとおり届けます。

施 工 場 所	郡山市 豊田町 ×- △	
確 認 番 号	第 〇〇 - △△△△ 号	
確 認 年 月 日	〇〇 △ 年 4 月 〇〇 日	
完 了 年 月 日	〇〇 △ 年 5 月 12 日 ※工事が完了した日を記入します。	
補助制度の利用	融 資 あ つ せ ん 申 請	☐ 有 ☒ 無
	雨 水 流 出 抑 制 施 設 補 助	※必ずいずれかに✓します。
	浄化槽雨水貯留施設転用補助 申 請	☒ 有 ☐ 無
摘 要		

備考 該当する箇所(□印)に✓印を記入すること。

記入例

排水設備確認申請書設計変更届

〇〇△年 5 月 7 日

郡山市上下水道事業管理者

・設計を変更しようとする場合、完了届提出前に変更届を提出してください。
・雨水経路のみの変更の場合、変更届の提出は不要です。
(図面差替えにて対応します)

申請人 住所
氏 名
電 話

郡山市豊田町 〇-△
朝 日 一 郎
924-〇〇〇〇

記名

工事指定店 所在地
名 称
電 話

郡山市桑野 ●丁目 ×-▲
郡山設備 (株)
代表取締役 郡山太郎
924-〇〇〇〇

記名

下水道排水設備
工事責任技術者

郡山花子

記名

※確認日を記入します。

〇〇△年 4 月 〇〇日付けで確認済みの公共・農集・特環 排水設備工事について、
次のとおり変更しますので届け出ます。

施 工 場 所	郡山市 豊田町 ×-△
確 認 番 号	第 〇〇 - △△△△ 号
変 更 事 項 及 び 変 更 内 容	・変更内容の記述は簡単で構いません。 ・変更箇所が分かる図面を添付してください。
変 更 理 由	・「施工の都合のため」など、簡単で構いません。
添 付 書 類	1 工事変更図面 2 排水設備工事調書 3 その他変更を説明するのに必要と認めて指示する書類
備 考	